

E Z - W I N競馬予想新聞				24.4.14 (日) 中山11R G1 皐月賞 芝2000m内B 3歳 馬齢 15:40														指数					
間隔	総合評価点数	予想印	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	前走レース脚質評価	マイニング	対戦型
12	37		1	栗)サンライズジパング	牡3	57	13	B	!!	B		5,1	3,6	11,13	10	92	5	菅原明	音無秀	R		6	18
3	69	×	2	栗)メイショウタバル	牡3	57	4	A		B	A	1,1	1,4		37	114	24	浜中俊	石橋		B/A	4	6
9	64	☆	3	栗)エコロヴァルツ	牡3	57	12	A	!!		B	3,6	16,1	2,1	7	41	9	武豊	牧浦充	R	A/注	8	14
6	42		4	美)シリウスコルト	牡3	57	16		!			1,5	9,5	5,1	20	344	5	三浦皇	宗像義		A/A	14	11
4	38		5	栗)ミスタージーティー	牡3	57	14			C+		4,2	6,5	13,2	16	97	5	藤岡佑	矢作芳		-/C	10	15
4	29		6	美)アレグロブリランテ	牡3	57	15				B	1,10	2,2	2,6	13	53	9	横山和	上原佑		B/-	18	13
4	29		7	美)ルカランフィースト	牡3	57	10					5,8	9,1	9,8	0	58	9	松山弘	鹿戸雄	R		15	9
9	72	★	8	栗)ジャンタルマンタル	牡3	57	5	A	!	D	B	4,2	8,3	4,2	14	54	24	川田将	高野友	R	AA/A	1	2
13	56	×	9	美)アーバンシック	牡3	57	8		!!		B	13,1	9,1	5,2	9	97	5	横山武	武井亮	展		7	4
15	68	▲	10	美)レガレイラ	牝3	55	2	B	!!		A	14,1	3,1	6,1	35	69	27	北村宏	木村哲		A/-	17	5
4	32		11	栗)ホウオウプロサンゲ	牡3	57	17		!	D	B	1,4	5,7	3,8	10	92	5	菱田裕	矢作芳		-/C	16	17
6	65		12	美)コスモキュランダ	牡3	57	3	A	!!			9,3	10,1	13,7	25	101	23	J. モ	加藤士		A/B	5	8
9	61	○	13	栗)ジャスティンミラノ	牡3	57	1	B	!!		AA	2,2	2,2		22	59	35	戸崎圭	友道康		A/B	2	3
6	60	◎	14	栗)シンエンペラー	牡3	57	6	B		D	A	4,1	4,4	11,4	100	200	23	坂井瑠	矢作芳		A/A	3	1
7	46	×	15	栗)サンライズアース	牡3	57	11	A	!			9,3		1,2	16	78	9	M. デ	石坂公		-/注	12	12
13	60	×	16	栗)ダノンデサイル	牡3	57	9		!!			5,2	11,1	2,2	15	89	5	横山典	安田翔		A/B	9	10
10	55	×	17	栗)ビザンチンドリーム	牡3	57	7		!!		B	9,1	10,1		15	89	9	B. ム	坂口		B/-	11	6
4	28		18	栗)ウォーターリヒト	牡3	57	18					8,4	9,2	18,1	0	0	3	幸英明	河内			13	16

中山は開催最終週ですが、
比較的時計の出やすい馬場コンディション。

昨年の暮れから、雨の影響がなければ
時計が出やすい状況が続いております。

こういう馬場コンディションでは、
マイラー寄りのスピード能力が問われやすく、
マイル適性が高い血統やマイル実績を持つ馬に
注目したいところ。

もちろん、持久力も必要になりますので
バランスの良い配合馬で、能力が高い馬
と言うのが本命選びのコンセプトとなります。

レースの傾向に関しては、
既に配布済みの「傾向と注目馬」を
ご参照ください。

【予想見解】

◎14番シンエンペラー

父:シユーニ(欧ピヴォタル系/ヌレイエフ系)

母父:ガリレオ(欧サドラーズ系)

父は仏国1400mG1ウイナーで、
産駒には欧州のマイルG1が多数。

全兄ソットサスは仏ダービー馬で凱旋門賞馬。
半姉シスターチャーリー(長女)は米国の芝G1を7勝。
次女マイシスターナットも米国芝G1で2着2回。

4兄弟姉妹全てがG1連対実績を持つ超良血馬。

前走G2弥生賞は、スタートしてから1角進入まで
隣枠のトロヴァトーレにしつこく体当たりをされ続け、
荒れた内ラチ沿いに押し込まれる不利。

それでも、本馬は何食わぬ顔で落ち着いたレース運びを見せ、
大物感を見せつけておりました。

外から早目に2番手に押し上げた
コスモキュランダには追撃が届きませんでした、
荒れた内から外に切り替えるロスを考えれば、
ミルコ殿の神騎乗に負けたもので、決して力負けには
見えませんでした。

○13番ジャスティンミラノ

父:キズナ(ディープ系)

母父:欧デインヒル系/ノーザンダンサー系

祖母父:欧ノーザンダンサー系

母は英国の1000mG1ホース。

半姉は仏国のマイルG1で3着に好走。

母系から受けたスピード能力は武器になりそう。

新馬戦でのマーカンド騎手の評価が2400mでも走れる
と言うものでしたので、スピード能力とスタミナ。

そしてディープ系×ダンチヒ系(デインヒル系)と言う

配合からも、密かにダービーで買いたいと考えている馬。

★8番ジャンタルマンタル

父:パレスマリス(米ミスプロ系)

母父:米APインディ系

スピードの持続力に特化した配合で、

前走G3共同通信杯のような超スローからの

切れ味勝負には向いておりません。

母父に持続力型のナスルーラ系を持つ事は、
時計の出やすい皐月賞では大きな武器となります。

また、父は米国の3冠レースG1ベルモントS(ダ2400)を
勝っているように、スタミナの裏付けがあります。

今回のメンバーからスローにはならなさそうで、
好位から渋たく脚を伸ばして上位争いに加わる
可能性は十分にありそうです。

☆3番エコロヴァルツ

父:ブラックタイド(ウインドインハーヘア牝系)

母父:キングカメハメハ(欧ミスプロ系)

祖母父:米APインディ系

近親(従兄弟)のヴェントヴォーチェはスプリント重賞を2勝。

本馬はG1朝日杯の2着馬。

前走はパドックからテンションが高かった上に、
超スローペースで引っかかってしまい実力を出せず。

皐月賞は基本的に流れが速い持続ラップになるレース。
祖母父のAPインディ系から持続力を補完されており、
実力を発揮出来れば面白い存在になりそう。

5枠の2頭は完全同血のイトコ同士。
どちらもウインドインハーヘア牝系の出身。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・3連複

8-2・3・10・12

くまもん馬券

馬連 14-3・8・10・13

3連複フォーメーション26点

14-3・8・10・13-印全頭